



今こそ考えよう、暴力が生じている家族への支援



～フィンランドにおける暴力予防と対話を学びながら～

世界一幸せな国に選ばれ続けるフィンランドのタンペレ大学でDV対策についてご研究されている久末智実先生を札幌にお迎えする機会を得ました。

フィンランドのDVケアマネジメントにおける予防対策と対話を学びながら、暴力が生じている家族の支援の在り方について、訪問看護の事例を通じて、子どもをまんなかに見据えて“これからできること”を考えてみたいと思います

2025.2.16(日) 10:00～12:00

札幌医科大学教育研究棟 | C203

(大学西側に面した玄関よりお入りください)

〒060-8556

札幌市中央区南1条西17丁目

地下鉄東西線西18丁目駅下車5分

対 象 : 医師,看護職者,学生,テーマに関心のある方々

参加費 : 無 料



1. 事例提供：「訪問看護で経験したDVケースの一例」～ケアと支援の実際と課題～

事例提供者：小六真千子 看護師 株式会社 町コム 代表取締役

2. 講 演：「フィンランドの暴力予防対策と日本における訪問看護の可能性」

講 師：久末智実 看護師 フィンランド タンペレ大学博士課程

3. グループディスカッション：自分たちにこれからできることを考える

進 行：澤田いずみ 札幌医科大学保健医療学部看護学科（精神看護学領域）

長坂 桂子 京都橘大学看護学部 母性看護専門看護師



お申し込み方法

googleform

QRコードよりお申し込みください



お問い合わせ

札幌医科大学 澤田いずみ

✉ izumi@sapmed.ac.jp

主催 札幌医科大学保健医療学部看護学科 精神看護学領域

* 本プロジェクトはスカンジナビア・ニッポン ササカワ財団の支援を受けています。